

# 第53回 グループホーム 優和の郷・信 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和7年12月23日（火） 午前10時30分～午前10時55分						
場 所		グループホーム 優和の郷・信						
出 席 者		地域住民代表 3名 市職員代表 1名 家族代表 1名 施設職員(管理者・事務員) 2名						
前回からの 継続課題		⓪ ・ 有						
活          報       告	利用者状況	① 利用者数 18名（男性:1名、女性:17名） 待機者数 0名（男性:0名、女性:0名） 入居（11月:1名、12月:0名） 退居（11月:1名、12月:0名） 入院（11月:2名、12月:0名） ② 要介護度状況(入居者数18名)						
			要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		葵	－	4名	3名	2名	－	－
		藤	－	－	1名	5名	3名	－
		合 計	－	4名	4名	7名	3名	－
	利用者 活動状況	11月：創作レク、かるた、クリスマスカード制作 12月：歌レク、忘年会						
	研修参加状況	参加日	研修名			研修先		参加者
		11/7	感染症研修会			深川		介護職員2名
		11/11	認知症サポーター養成講座			深川		介護職員2名 事務員1名
	事故発生件数 (6件) ヒヤリハット 含む	ユニット	発生日時		事故内容			
藤		10/27(月) AM4:00 要介護3 女性		＜状況＞ センサー音が鳴ったため、訪室するとトイレの訴えがありました。自力で起き上がれず、車椅子へ移乗介助を行った際、車椅子のブレーキがかかっていなかったため車椅子が動いてしまい、そのまま職員が支えたままゆっくりと仰向けに倒れました。倒れた際に両腕が車椅子にぶつかり右手首に2×5cm程の表皮剥離と出血が見られました。身体確認とバイタル測定を行い、				

			<p>変色や腫れ等は見られませんでした。後頭部を触ると痛みの訴えがあり、管理者に報告後、右手首をガーゼ保護し様子観察としています。管理者出勤後、後頭部の確認を行うと2cm程の変色が見られ、家族へ状況説明を行っています。訪問看護師へ連絡相談し、院長の指示で深川市立病院の皮膚科を受診しています。後頭部の変色は特に異常無く、右手首の傷口をファスナー固定・ガーゼ保護を行い、1週間後に再度受診の指示を受けましたが、予約日前にファスナー固定のテープを外してしまったため、11/1に救急外来受診しています。その後、11/4と11/18にも再度受診し、洗浄と軟膏塗布、ガーゼ保護を繰り返し行い、経過良好のため受診終了となっています。</p> <p>&lt;対策&gt; 車椅子のブレーキがかかっているとの思い込みがあり、車椅子をセットする際に確認を怠ってしまったため、ブレーキの確認を徹底します。また、歩行状態や身体状況に応じてトイレ誘導せずにポータブルトイレを使用することも検討します。</p>
		藤	<p>11/18(火) AM6:25 要介護3 女性</p> <p>&lt;状況&gt; 他入居者の介助中にセンサー音が鳴り、急いで駆け付けると居室のパネルヒーター前に座った状態で見つけたところを発見しました。左手人差し指に5mm程の表皮剥離があり、出血が見られたため圧迫止血を行っています。身体確認とバイタル測定を行い、管理者に報告後、様子観察とし、家族へ状況説明を行っています。</p> <p>&lt;対策&gt; 夜間は排泄介助が重なり、センサーが鳴ってもすぐに対応することが困難なため、歩行状態の悪い方は車椅子対応をし、センサーが鳴った時に夜勤者1人でも複数人の対応を同時にできる工夫を行います。</p>
		藤	<p>11/18(火) AM6:53 要介護3 女性</p> <p>&lt;状況&gt; 居室より「助けて」という声が聞こえ訪室するとベッドに寄りかかった状態で床に座っているところを発見しました。居室にセンサーを設置していましたが、この時センサーは反応していませんでした。職員2名で車椅子に移乗し、身体確認とバイタル測定を行っています。本人より「化粧をしようと思った」と話され、痛みの訴えはありませんでした。家族に状況説明を行い、様子観察としています。</p>

				<p>&lt;対策&gt; 定期的にセンサーの動作確認を行い、不具合がある場合はすぐに交換し、安全確保に努めます。また、職員1人体制の時は車椅子を使用することで転倒予防に努めます。</p>
		藤	<p>11/21(金) AM4:46 要介護3 女性</p>	<p>&lt;状況&gt; 他入居者の対応中に当該入居者がトイレに起きて来られたため、声掛け誘導しトイレの扉の取っ手に手を掛けたのを確認し、対応中の他入居者の方を向いた際「あっ」と声が聞こえ、確認するとトイレ前の廊下に右側を下にした状態で倒れているのを発見しました。そのまま動かないよう説明し、対応中の他入居者を誘導後に身体確認とバイタル測定を行っています。本人より「右肩肩甲骨付近を打った、頭が痛い」と話されましたが、腫れや変色等は見られませんでした。家族に状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 歩行中に膝の力が抜け、バランスを崩すことがあるので移動時は必ず側について転倒予防に努めます。また、一人ひとりの状況に合わせて移動手段や介助方法を選択し、安全確保に努めます。</p>
		藤	<p>12/14(日) AM6:30 要介護3 女性</p>	<p>&lt;状況&gt; 当該入居者がホールに座って台所を気にしている様子があったため他入居者の介助に入った後、台所に戻ると閉めてあった台所のドアが開けられており、朝食の食材の袋をしまってあった包丁を使って切り、中身を取り出して食べようとしているところを発見しました。ケガは無く、すぐに包丁をしまって台所から出ていただき、家族に状況説明を行っています。</p> <p>&lt;対策&gt; 台所のドアは簡単に開けて入れる状態のため、夜勤職員がホールから離れる際は台所のドアを施錠し、反対側のドアの無い方にはテーブルを置くなどして簡単に入れない工夫をします。</p>
		藤	<p>12/15(月) PM2:40 要介護3 女性</p>	<p>&lt;状況&gt; 洗面所にて当該入居者が床に座った状態で見つかりました。職員2名で介助し、バイタル測定と身体確認を行っています。変色等は見られず、痛みの訴えもありませんでした。家族に状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 歩行状態が悪く、転倒リスクがあるため見守り介助は一連の動作が終わるまで必ず行い、途中で離れる際は他の職員に声掛けして介助を代わるようにします。</p>

	スタッフ会議	11/19 第63回 スタッフ会議 11/21 第32回 虐待防止会議 11/21 第33回 身体拘束防止会議 11/26 第15回 防災会議 12/17 第64回 スタッフ会議 12/17 第17回 感染対策会議
	内部研修	11/19 感染症について 11/26 夜間想定 of 防火訓練 11/26 安否報告・参集訓練 12/17 身体拘束・虐待防止について 12/17 感染対策訓練
	その他	10/31 インフルエンザワクチン接種 12/15 介護相談員派遣
	次回開催予定	令和8年2月24日(火)午前10:30より グループホーム 優和の郷・信にて
助言・要望	【質問・感想など】 冬季期間の停電時の備えについて。 ⇒法人管轄で発電機を手配してくれることとなっていますが、非常災害時でも安心して生活していただけるよう事業所独自の備えとしてカセットガストーブなどの暖房機の購入検討を進めており、災害対策に努めています。	
他	次回会議までの継続課題	・ 無 ・ 有